



みつけてまどか (高齢者搜索身元確認)

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ瞬時に発見通知メールが届きます。発見者はQRコードを読み取ると、ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかるので安心です。チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の
手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすい

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロン可のもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

大野城市役所 すこやか長寿課 長寿支援担当

電話：092-580-1859

オンライン申請 <https://ttzk.graffer.jp/city-onojo/smart-apply/apply-procedure-alias/mituketemadoka>





1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体にて情報登録後、ラベルシールが配付されます。

2

ラベルシール 貼付け



配付された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人

行方不明
↓
保護

発見者

3

QRコード読取



発見者

4

読取通知 メール受信



保護者

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

事務局も
受信

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年 月 日
保護対象者名	
● 保護対象者のニックネーム ※可読性・可聴性を考慮し、読み取りやすいように記入してください。 ※氏名・住所・電話番号等の記載は、個人情報保護の観点から、氏名(姓・名・フリガナ)での登録は禁止です。例: お父さん、先生、等、ご自宅や職場で呼ばれている愛称等	
● 生年月日(年月まで)	西暦 年 月
● 性別	男 ・ 女
● 身体的特徴	※身長や体重、メガネの有無、よく使うものなどの記入をお願いします。 例: 身長 150cm ① 両手 ② 両足 ③ 両腕 ④ 両脚
● 既往症	例: ① 認知症 ② 糖尿病 ※今までにかかった大きな病気など記入します
● 保護時に注意すべきこと	※発見した方へのアドバイスとさせていただきます。最初に押さえる場所や呼びかけ方など記入します。 例: ・ 右肩が痛いので、左肩に預けてください。 ・ 「おいさん」と話しかけると怒りやすくなるので、「お父さん」と話しかけてください。 ・ 汗や臭いがありましたら、服着替の可能性がありますので、預けているお宅をなるべく早くお送りください。
● 発見通知メールアドレス	※発見時に連絡を受けるメールアドレスです。届いた後、ご本人に届くまでお送りします。 (例: ① 発見者、② 保護者、③ 発見者(発見者専用))

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、発見者がご本人に接する際の手助けとなります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え
↓
ご帰宅

保護者

7

発見者

伝言板でやりとり

保護者

5

情報の確認 現在地入力



発見者

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6

発見通知 メール受信



保護者

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

事務局も
受信